

第4回 クラブ・アツゼンブリー

日時 昭和41年10月19日18時～21時
 会場 函館市松風町々入川々
 出席者 飯田会長 神原 成田 市川 石橋 遠藤 深瀬 俣野 森
 野村 新高田 外山 山内 高杉(以上15名 敬称略)

年次大会報告

市川幹事

1. 概況

地区内62クラブより会員844名、家族210名、地区外より26クラブの会員44名、家族21名、合計1155名の参加者があり、外にR・I・会長代理としてシンガポールのアーサーW・S・テバタサン氏夫妻、バスターガバナー、奨学生等の出席がありました。9月24日17時30分から19時30分まで前夜懇談会があり、R・C・運営上の重要問題が具体的に検討されました。大会才1日(25日)は9時から17時まで、才2日(26日)は9時30分から14時まで行なわれました。

2. 部門別協議会

私はクラブ奉仕A(出席、親睦、プログラム)に出席しましたが、各クラブから活潑な意見が出され、大いに参考になりました。

当クラブに適切と思われる事項は、長期病欠者はクラブに迷惑をかけないため自発的に一時退会する、推薦者は責任を持って新入会員の出席向上につとめる、元会長、年配者にも協力をお願いする、年2回位夜例会を開き酒も用いる会員の職業以外の趣味を活用する等でした。

3. 年間出席率の優秀な5クラブが表彰されました。

網走 99.86% 名寄 99.79% 北見東 99.67%
 北見 99.67% 帯広 98.50%

協 議

当クラブの出席率を向上するためには如何にすべきか、又親睦を深めるためには如何にすべきかが協議されました。

懇 親 会

議事終了後アルコールがまわつて大いに親睦を深めました。ただ残念なことは、出席者が15名で会員の半数に過ぎず、これが全会員の出席のもとに行なわれたら如何に楽しかろうということでした。



通算才137号
 1966～1967-10-26
 函館北ロータリークラブ

第121回例会

例会場 明治生命館
 例会日 毎週水曜日
 1230～1330

本日のプログラム 映 画 "ラインとスタッフ"

司 会 飯田会長 齊 唱 奉仕の理想
 ゲスト 布目賢治君(野村会員の)
 ビジター 旅河正美君(藤沢 弁護士) 池内作治君(小樽南 紙販売)
 村上富敏君(網走 ミンク飼育)
 笹岡軍平君他7名(函館) 山口敬三君他2名(函館東)

幹 事 報 告

- 「ガバナー月信」が参りました。内容は地区大会が主です。
- 9月中の北クラブの平均出席率は86.21%で62クラブの才53位でした。函館クラブは92.85%で才37位、東クラブは95.27%で才24位最下位は江差クラブの73.96%です。北クラブもせめて地区平均の92.51%に近づけたいものです。
- 11月2日の当クラブ例会に出席できずメーク・アップされる方はくれぐれも御注意下さい。翌3日の函館クラブ、札幌東その他のクラブは祭日のため休会となります。

ニ コ ニ コ 箱

高杉君 店舗改築完成おめでとう。
 飯田貢一君 秋田工場完成、郡山支店開設おめでとう。

会 員 卓 話 クソ 連 紀 行

飯田貢一君

6月24日11時30分に新潟を出港し、翌日午後4時にナホトカに着きました。税関を通る時、方々のポケットにお金をしまい忘れた? おかげで、大分持つてゆくことが出来ました。食事が最大の関心事でしたが、先づ出されたのが黒パン、皿には生ネギと生キウリ、調味料として塩、胡椒、酢。これでは不味くてキリギリス用。無理に食道を通しましたが前途多難を思わせました。

ナホトカは人口約10万、一見して変つている街だと思いました。現地の日本人にも会いました。月収1000ルーブル(4万円)と聞いてまずまずと思つたら、ワイシャツ1枚が何と8千円。それから541体をまつた日本人の墓を訪れました。楽団が行つていて「俺は川原の枯れ薄」をやつていました。



第122回例会

本日のプログラム

卓話 少年刑務所について 花田 所長

- 司会 飯田 会長
- 斉唱 君が代 奉仕の理想
- ゲスト 布目賢治君 (野村会員の)
- ビジター 小松清君 (小樽南 保存食料品製造) 谷義一君 (森 電気工事) 河村定勝君他 10名 (函館) 花戸栄次郎君他 6名 (函館東)

幹事報告

例会終了後定例理事会を行ないます

ニコニコ箱

1. お誕生日おめでとう
市川君 (8日) 宮崎君 (8日) 俣野君 (10日) 北村君 (14日) 外山君 (17日) 飯田貢一君 (24日) 深瀬君 (29日)

2. 御結婚記念日おめでとう
今宮君 船矢君 石橋君 成田君 西村君

出席報告

1. 本日の状況 会員数 29名 出席 21名 欠席 8名
2. 前回の確定出席率 82.76% (29名中 24名出席)
メーク・アップ 青柳君 今宮君 遠藤君 成田君 戸栗君
欠席者 船矢君 藤野君 山形君 外山君 塚田君
3. 他クラブの状況 函館 91.77% 函館東 90.67%

350地区に63番目のR.C誕生

中頓別(なかとんべつ)R.C.が9月6日に承認されました。会員数26名で、毎週水曜に例会、例会場は中頓別町公民館、会長谷口雅二氏、幹事山上登氏です。

次のハバロフスクには汽車で行きました。列車車掌(ソ連は若い女性です)に何時頃着くのかと聞いたが、わからないという誠に大国的な返事です。到着すると市長の出迎えがあり、歓迎のメッセージを受けました。ハバロフスクはゴミが殆どなく、イチヨウの木が多く、空気の爽やかな街でした。建物は殆ど五階建のアパートで、一階は商店になつていました。又広告やネオンが無いのに驚きましたが、聞いてみるとソ連では国が管理し、品質標示表がついているので品物の宣伝の必要が無いからとのことでした。

ソ連の枕は座ぶとん大で、我々が見本市に持つて行つた枕は失敗でした。然し見本市ではハラショウ責めで、同志と呼ばれて握手を求められ、日本の商品に非常なあこがれを持つていたようでした。おかげで大口の注文がまとまりました。特にメリヤス類は不足のようでした。貿易には沿岸、組合、公団の三種がありますが、我々は沿岸貿易で行つたのです。

むこうは夜9時半位まで明るくて夜が短く、冬はその逆です。又驚いたのはバーやキャバレーが全然無いことでした。若い人は公園を散歩する位です。

ハバロフスクからイルクーツクまではジェット機で3時間でした。機中で内緒で写真を撮ろうと思つたらカメラを取り上げられました。国できめられたことにはきびしいのです。イルクーツクは人口約40万、昔は工業都市でしたが今は変り、大学が7、学校が100以上あるそうです。女子大生に聞いたら、彼女達は毎月国から36~45ルーブルの学費を貰うとのことでした。又混血人が多いのですが少しも意に介していないようでした。

ソ連のノルマ制は働く者の収入を増し、従つて工業生産を伸ばす力になつています。最近では私有財産を認めるようになり、別荘を持つ者も現われました。銀行預金にも年4%の利子がつくようになり、事業計画をたてて委員会をパスすれば融資も受けられるので銀行利用者もふえてきました。又病院は外国人でも一切無料です。然し治らなければ帰れませんから御注意を。

ブラーツクは大きな変電所はあるが貧村でした。住民はモスクアに行きたがるので、ブラーツクでは割増し賃金を与える政策をとつていました。

今回の旅行の感想として、ソ連人はみな祖国が偉大であると威張つていたこと、日本人を尊敬していること、貿易はまだまだ伸びるだろうと思ひました。

出席報告

1. 本日の状況 会員数 29名 出席 19名 欠席 10名
2. 前回の確定出席率 82.76% (29名中 24名出席)
メーク・アップ 青柳君 飯田貢一君 神原君
欠席者 今宮君 成田君 塚田君 山形君 宮崎君
3. 他クラブの状況 函館 95.37% 函館東 93.33%